

都道府県に通知。患者に人工呼吸器を使う際、他の医療機関の専門医がオンラインで、経験の浅い医師に指示を出すことも容認した。加藤勝信厚労相は「対

「地元店 食べて応援」

横浜市北部の青葉区商店街連合会は、飲食品の出前や持ち帰りができる地元の店舗をHPで紹介する「テイクアウトと出前プロジェクト」を4月から開始。東急田園都市線沿線の青葉台エリアを皮切りに区内全域に広がり、同連合会会長の小松礼次郎さん(45)は「テイクアウトで地元店を知つてほしい」と話す。

同市緑区内の話題を紹介する地域情報サイト「GREEN SMILE」ぐるすま」も、「緑区のテイクアウト&出前ができるお店」と題した特設コーナーを開設。同サイトを運営す

る横須賀商工会議所(横須賀市)が運営する店舗紹介サイト「ヨコスカイチバン」は、弁当や総菜の持ち帰りや宅配に対応している店舗情報をまとめた特設サイト「ヨコスカイチバン テイクアウト・デリバリー特集」を3月上旬に立ち上げ

る同区在住のライター荒井一樹さん(36)は「外出を自粛している区民に、地元の『おいしい味』で笑顔になつてほしい」と話す。

同市都筑区商店街連合会も、加盟店支援のため「都筑のグルメ テイクアウト 大作戦!」として商店街HPで情報発信し、約40店舗を紹介する。

県内商店会などがHP

新型コロナウイルス対策の一環として、出前や持ち帰りができる飲食店をホームページ(HP)などで紹介する取り組みが県内各地で広がっている。外出自粛で飲食店の多くが売り上げ減に悩む中、「地元の店を応援しよう」とテイクアウトなどの利用を呼び掛けている。(高橋円、菱倉昌二)

出前や持ち帰り 利用呼び掛け

約130の店が登録。「宅配や持ち帰りを始める店が増えた。客が来ないなら店が行けばいい」と担当者。茅ヶ崎市内の飲食店を応援する会員制交流サイト



これまでの運用	→	これまでの運用
変更運用	→	後への運用

※軽症感染

ご不正防止対策にも取り組む。また転売を防止するため医薬品は一部の種類に制限し、虚偽申告による処方を防ぐ措置を取をしている。



詳細は実施商店会やグル

できる店」では約160店が発信するほか、持ち帰りや宅配メニューをまとめたチラシを茅ヶ崎駅前や各レストランなどで配布している。

官民駐車場の利用制限

発案した葉山町によると、3月に、町には他地域ナンバーの車の流れ渋滞も発生。鎌倉でも観光客していたことなどから制限に踏み込んだ。山梨県仁町長は会見で「最悪のための措置。外出自粛を確かなも

る。他の民間事業者にも協力を働きかけた。鎌倉、逗子、葉山の3市1町で、少なくとも計約3400台分の海岸部を中心とした官民の駐車場で、少なくとも計約3400台分の大半が公営で、横須賀市の長井海、レイユの丘、駐車場(1513台)、披露山公園駐車場(48台)などが、里ヶ浜海岸駐車場(343台)が

市民税など支払い猶予

秦野市は10日、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で生活が困窮する市民や経営が苦しい法人を対象に、市民税などの支払いを猶予する、と発表した。猶予期間は原則1年間、最長で2年間。

市民、県民、固定資産、都市計画、国民健康保険の各税を猶予する。減収を示す帳簿

ウイルスの感染防止策として、手製のビニールカーテンを活用し、ルダーを活用して、